



●この説明書は必ず、施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏電・感電および火災の原因となるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・コントローラーと1次側配線との接続および1次側のスイッチ等の配線は、必ず電気工事士有資格者が行ってください。又、事前に電気工事店様と打ち合わせを行ってください。
 - ・コントローラーは、手すりユニットA LED仕様専用部品です。純正品以外の照明部品の接続や、他の用途への電源の供給および併用はしないでください。又、コントローラーを改造・分解などしないでください。
 - ・本製品は、一般住宅用屋内専用の照明部品です。屋外への設置および他の用途への転用、浴室などの水廻り部や常時湿気や水のかかる場所への設置はしないでください。
 - ・本製品は電気部品です。雨水のかかる場所での保管はおやめください。又、美装作業中に水・洗剤などがかかたりワックスが付着しないようにしてください。
 - ・LEDユニットの接続・配線には、専用の中継ハーネスを使用してください。専用品以外のハーネスの使用およびコネクタを使用せずに直結することはおやめください。

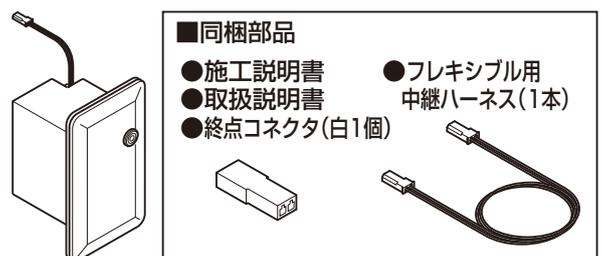
■施工上のお願い

- はじめに、開梱したら部品・部材の数量・有無を確認してください。電気部品の初期不良を除き、取付け施工後の電気部品の損傷・不足等のお申し出には、応じかねますので施工前に必ずご確認ください。
- 本製品の取付けは、本説明書を熟読の上、手順通りに行ってください。
- 必ず壁には主電源スイッチ(現場手配)を設けてください。
- 本製品(コントローラー・照明部品)は、一般家庭用電源(AC100V)専用です。又、本製品は、日本国内専用ですので、海外での使用はできません。
- コントローラーの定格を超える照明部品との接続はお避けください。(8灯まで)十分な光量が得られない・点灯しないなどのおそれがあります。
- コントローラーのねじの締付けの際は、クラッチ付ドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭が飛んだりつぶれたりする場合があります。
- コントローラーや照明部品は、シンナー等の溶剤で拭かないでください。部品表面が浸されたり、変形・変色等の原因となります。
- 施工後の養生等は、ダンボール・ミラーマット等を使用してください。粘着力の強いテープ(ガムテープ・養生テープ等)を長い時間、建具や手すり部材・照明部品に直張りしないでください。テープをはがす際、表面材や照明部品を傷めたり、又、テープの粘着剤が表面に付着したまま残ってしまうことがあります。

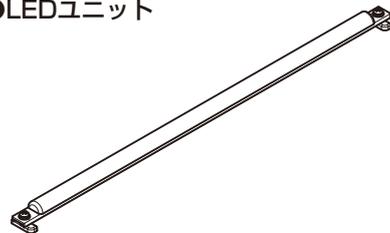
■部品・部材の梱包

■部品梱包一覧

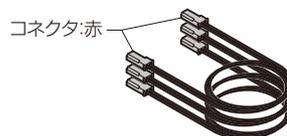
●手すり専用コントローラー



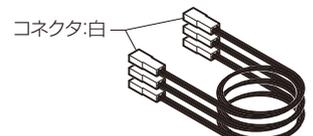
●LEDユニット



●フレキシブル用中継ハーネス(L250)



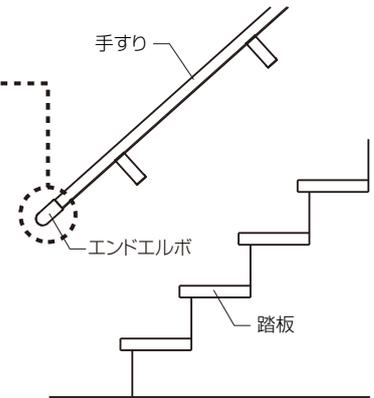
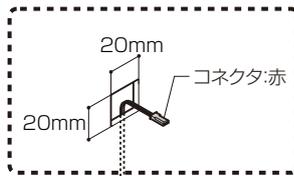
●ブラケット用中継ハーネス(L400)



■施工上のポイント(コントローラーの配線と取付け方法)

1 壁への穴あけ

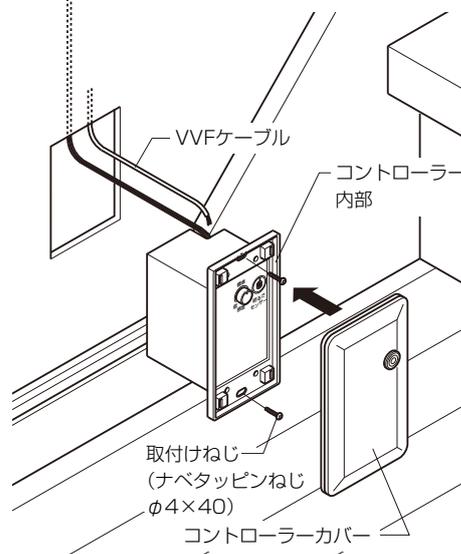
- エンドエルボの取付け位置の中心部に20mm×20mm程度の配線用の穴をあけ、コントローラーの配線コネクタを配線用の穴から取出して置いてください。(コントローラーの配線コネクタコードの長さは1mです。)



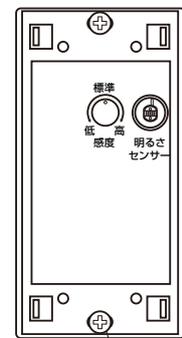
2 コントローラーの取付け

※電源線の接続には、電気工事士の資格が必要です。電気工事店様にご依頼ください。

- ①主電源壁スイッチ(現場手配)を設置し、壁足元位置に取付けたコントローラーに電源線(VVFケーブル: AC100V)を接続してください。
- ②コントローラーの取付け位置は、階段の1段目付近の壁面に同梱のタッピンねじで取付けてください。



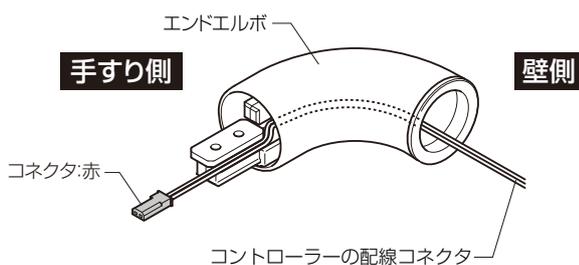
■コントローラー内部詳細



取付けねじ
(ナベタッピンねじ φ4×40)

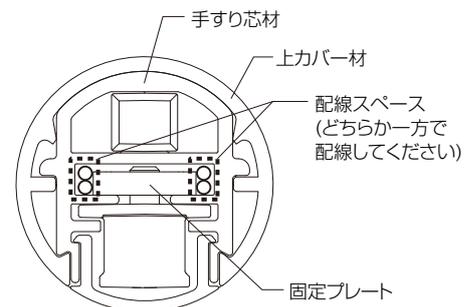
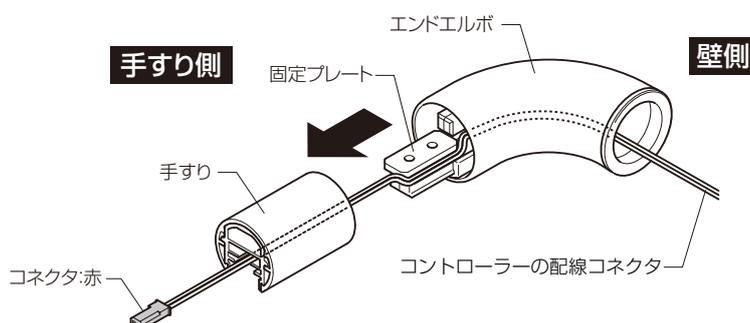
3 エンドエルボ内の配線

- エンドエルボ内にコントローラーの配線コネクタを通します。



4 エンドエルボと手すりの取付け

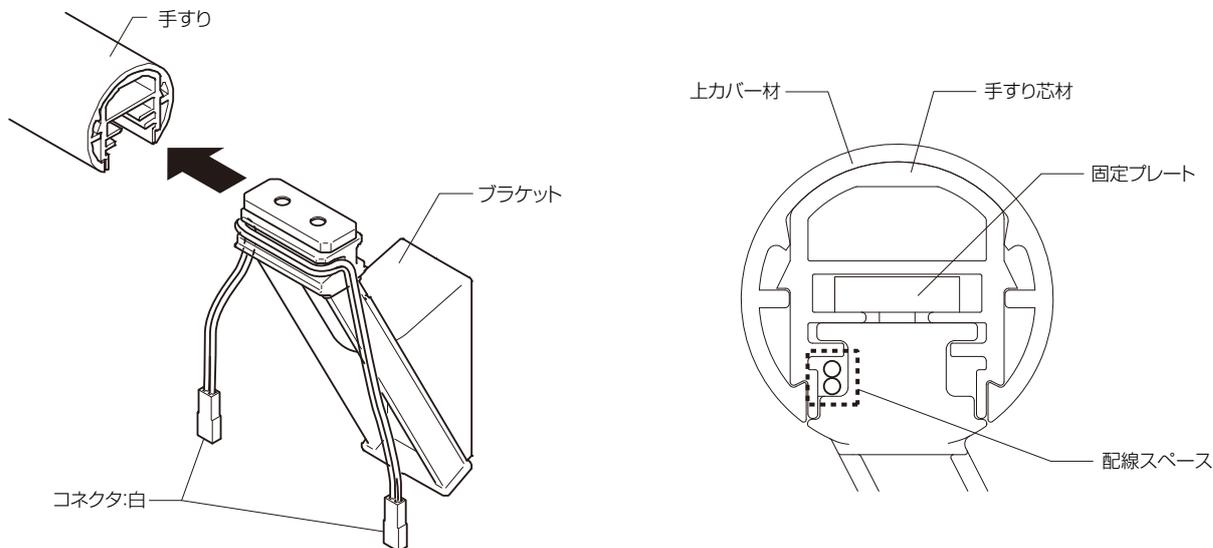
- エンドエルボを手すりに取付ける際には図のように固定プレートの側面をはわせながら配線させ、手すりにスライドさせて固定してください。(エンドエルボと手すりの固定方法は手すり部材に同梱しております取付け説明書を参照ください。)



■施工上のポイント(ブラケット用中継ハーネスの配線方法)

1 ブラケットへの配線

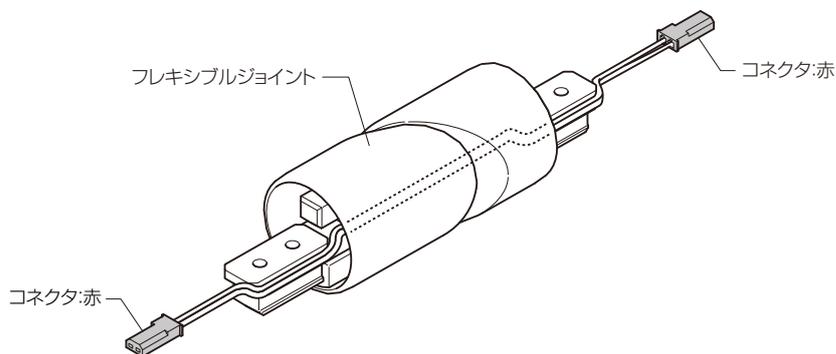
- ブラケットを手ずりに取付ける際には図のようにブラケットの側面をはわせながら配線させ、手ずりにスライドさせて固定してください。(ブラケットと手ずりの固定方法は手ずり部材に同梱しております取付け説明書を参照ください。)



■施工上のポイント(フレキシブル用中継ハーネスの配線方法)

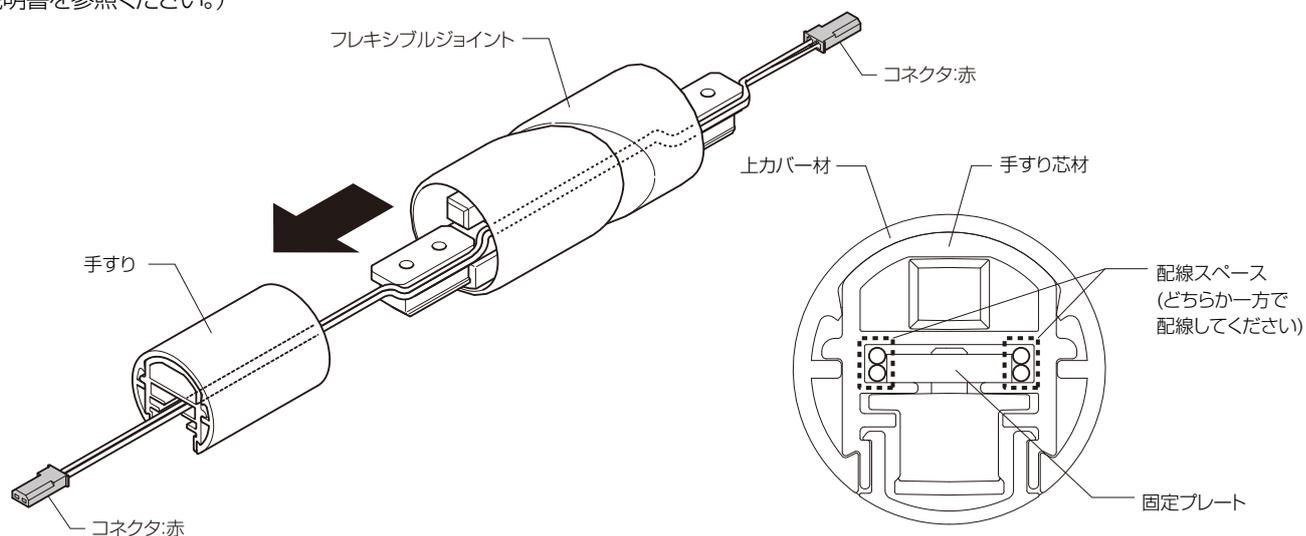
1 フレキシブルジョイント内の配線

- フレキシブルジョイント内にフレキシブル用中継ハーネスを通します。



2 フレキシブルジョイントと手ずりの取付け

- フレキシブルジョイントを手ずりに取付ける際には図のように固定プレートの側面をはわせながら配線させ、手ずりにスライドさせて固定してください。もう片側も同様の手順となります。(フレキシブルジョイントと手ずりの固定方法は手ずり部材に同梱しております取付け説明書を参照ください。)

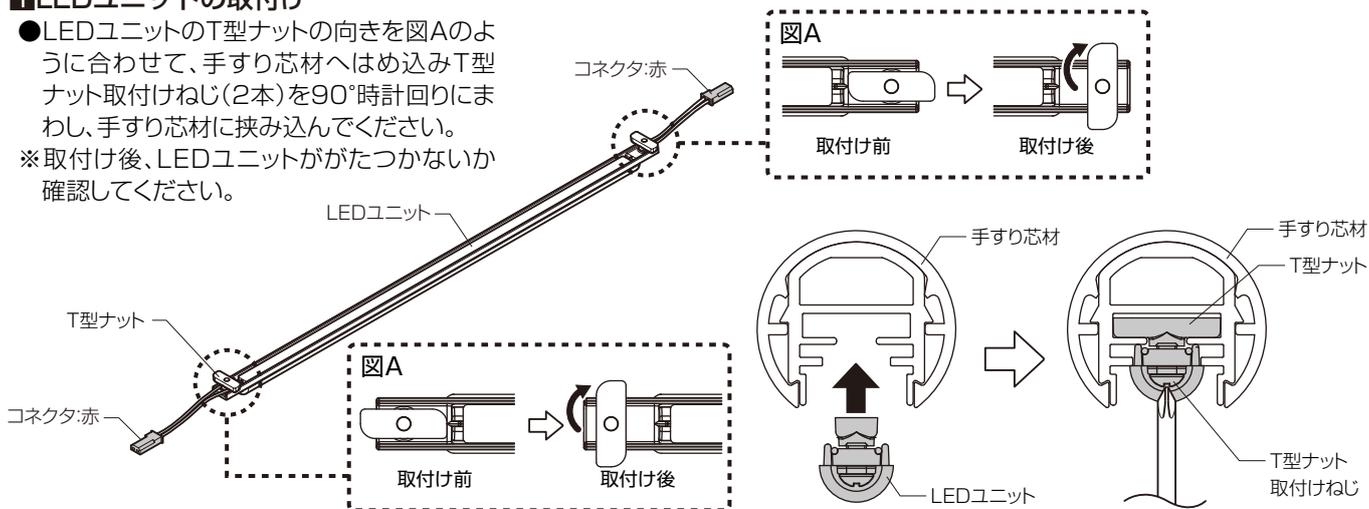


■施工上のポイント(LEDユニットの取付けと配線方法)

1 LEDユニットの取付け

●LEDユニットのT型ナットの向きを図Aのように合わせて、手すり芯材へはめ込みT型ナット取付けねじ(2本)を90°時計回りにまわし、手すり芯材に挟み込んでください。

※取付け後、LEDユニットががたつかないか確認してください。



■施工上のポイント(コネクタの接続)

1 コネクタの接続

①コネクタ赤とコネクタ白を接続してください。(同色同士は接続できません。)

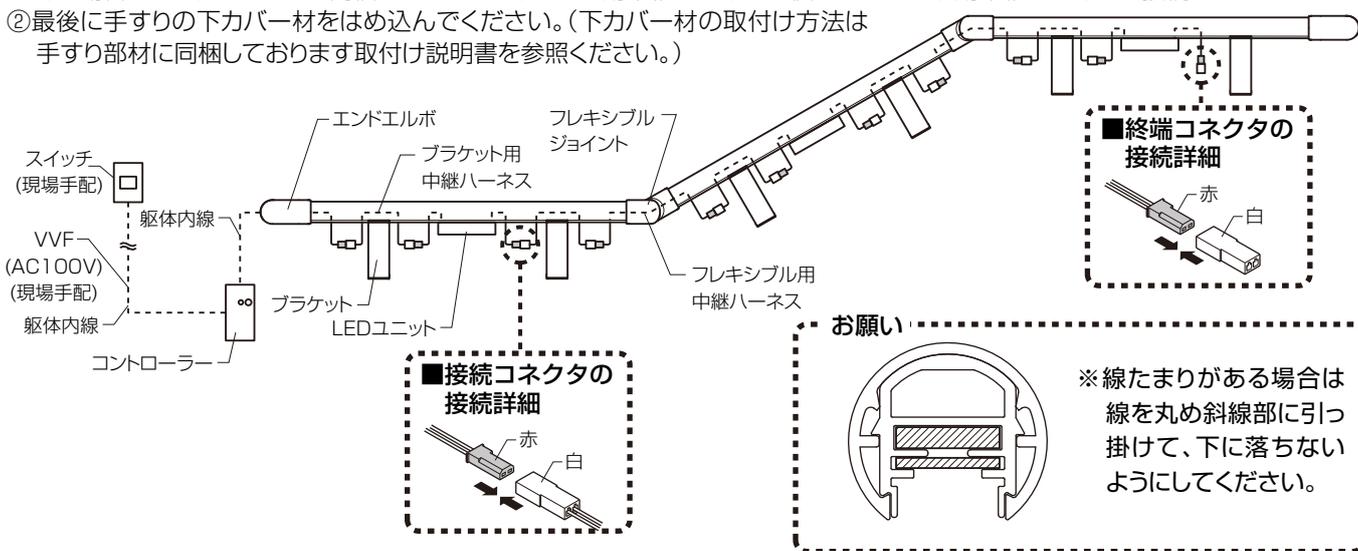
※最終のLEDユニットのコネクタ赤はコントローラーに同梱している終点コネクタ白と必ず接続してください。

接続しないとショートする場合があります。

※ブラケットピッチ間が500mm以下の場合LEDユニットの取付けができません。

その場合はコントローラーに同梱しているフレキシブル用中継ハーネスを使い、ブラケット用中継ハーネスと接続してください。

②最後に手すりの下カバー材をはめ込んでください。(下カバー材の取付け方法は手すり部材に同梱しております取付け説明書を参照ください。)



■施工上のポイント(点灯確認)

1 点灯確認

●通電し、LEDユニットが点灯することを確認してください。点灯しない場合は、感度調整ツマミを回して調整してください。

※昼間はセンサーが働いて点灯していないのでセンサーを目隠してください。

現象	考えられる原因	処理
LEDユニットがある段(場所)から先が点灯しない。	コネクタの接続不良又は接続コードの断線が考えられます。	点灯する段としない段の接続コードを点検してください。断線の場合は、部品を発注してください。
LEDユニットが1部分だけ点灯しない。	LEDユニット照明部品の故障が考えられます。	販売店又は当社お客さま相談センターにご連絡ください。
上記事項を確認してもLEDユニットが全て点灯しない。	コントローラーの故障が考えられます。	販売店又は当社お客さま相談センターにご連絡ください。

2 引渡し

●引き渡し時に、取扱い説明書をお施主さまにお渡しください。